

外来治療室って?

～主に抗がん剤治療と関節リウマチや潰瘍性大腸炎の治療を行っています～

外来治療室が2016年7月に西館へ移転して5年が経過しました。この5年間で多くの患者様に治療室をご利用していただいています。治療室は患者様がリラックスして過ごしていただけるように、グリーンを基調とした柔らかな色になっています。また、窓ガラス越しに季節の草木を眺めることができます、春は桜、初夏から夏はあじさい、ひまわり、夏から秋にかけて芙蓉、ハイビスカスなど四季折々の風景も楽しめます。窓を開けると優しい風と共に



小鳥のさえずりや虫の声が聞こえるなど、花鳥風月を感じられ、心穏やかに治療を受けていただけます。

抗がん剤治療は今では外来で行うことが多くなり、患者さまは普段の生活リズムを維持しながら、自宅で治療期間を過ごすことができるようになりました。その反面、病気や治療に対する不安や副作用の対処方法などで悩んでおられる方も少なくないと思います。

当院では、治療中に患者様同士や患者様とスタッフで趣味の話や近況を語り合うなど、和やかで相談しやすい雰囲気のもと治療を行っています。さらに、ウイッグや爪ケア、浮腫みなど副作用に関する相談や指導を行い、患者さまの不安や苦痛をできるだけ取り除けるように取り組んでいます。



治療室を利用されている患者さまの中には副作用を上手くコントロールしながら、仕事を継続されている方も多いいらっしゃいます。がんになったからといって何もかも諦めるのではなく、今までの生活を維持できるということがとても大切です。また、当院にはがん看護の専門教育を受けた、がん看護専門看護師や化学療法看護認定看護師が、より専門的な相談に対応しており、入院される場合にも継続したサポートを行っています。

化学療法看護認定看護師(田村)／がん看護専門看護師(石橋)

患者さま一人ひとりに対応できるよう、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士など専門的知識を有する医療従事者がチーム医療でサポートいたします。不安なことやお困りのことがあればお問い合わせください。